

講義コード	1190	科目区分	専門教育科目
(フリガナ)	シーエスアールロン	(フリガナ)	オオツタ カツイ
授業科目名	CSR 論	担当教員名	大高 勝威
英文授業科目名	Concept of CSR and Current Situation in Japan		
基準年次(開講期)	2年(後期)	履修形態	選択
曜日/ 時限/ 講義室	金 4 限/ 池袋		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	講義
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	C S R 軽視企業は生き残れない		
授業概要・目的	C S R (企業の社会的責任) は年々重みを増している。コーポレートガバナンス (企業統治)、企業コンプライアンス (法令順守) を軽視したために、経営そのものが揺らいでいる企業も少なくない。C S R の範囲は広い。すべてをカバーする意気込みで授業して行く。		
到達度評価の評価項目	① C S R の重要性を多角的に検証して行く。 ② 抽象論を排し、具体的な事例を中心に講義することにより、C S R を身近な問題ととらえてもらうことを主眼に置く。		
授 業 計 画			
第 1 回	「企業の社会的責任とは」(総論)		
第 2 回	コーポレートガバナンス (企業統治) ④ 「形態」		
第 3 回	コーポレートガバナンス (企業統治) ⑤ 「運用」		
第 4 回	企業コンプライアンス (法令順守)		
第 5 回	C S R 企業ランキング		
第 6 回	企業犯罪		
第 7 回	検証 ④		
第 8 回	検証 ⑤		
第 9 回	検証 ⑥		
第 10 回	ブラック企業 ④		
第 11 回	ブラック企業 ⑥		
第 12 回	P R & I R		
第 13 回	社会的責任投資		
第 14 回	メセナ活動		
第 15 回	授業の総括と試験について		
教科書・参考書等	教科書は使用しない		
授業で使用する機器等	特になし		
予習・復習へのアドバイス	アルバイトなどで実感を積む		
履修上の注意・受講条件等			
成績評価の基準等	試験 50 点、出席 50 点を基準とする		
メッセージ			
オフィスアワー			
その他			

